



2022年12月22日

株式会社 阿波銀行

有限会社ウサギヤの「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、有限会社ウサギヤ（代表取締役 川原 孝文、本社：徳島県徳島市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	有限会社ウサギヤ
所在地	徳島県徳島市住吉一丁目3番7号
代表者	川原 孝文
業種	衣服・身の回り品小売業
設立	1987年9月1日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年12月22日



有限会社ウサギヤ 代表取締役 川原 孝文

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会	ワークライフ バランス	社員の豊かなライフスタイル 実現のため、育児や介護と 仕事を両立しやすい環境を 目指します。	① 介護休暇・介護復職支援制度の整備	
			② 2025年度までに制度整備 1名以上制度利用	
環境・ 経済	生物多様性への 配慮	持続可能な社会の実現の ため、自社の事業において 生物多様性への配慮に努め、 取組みを推進します。	① 過剰包装の廃止	
			② 2025年までにビニール包装の削減率 70%以上（2021年比）	
社会	従業員の ボランティア 活動の促進	より良い地域づくりに貢献 するため、従業員のボラン ティア活動参加をサポート します。	① 勤務時間内での参加の許可	
			② 地域のボランティア活動に 毎年1名以上参加	
社会・ 経済	環境・人・社会・ 地域に配慮した 「エシカル消費」 の推進	地域の生産物や伝統工芸品 の購入を心がけます。 環境・人・社会・地域に 配慮し、持続可能な社会を 創るための活動を行っている 企業の商品を購入します。	① SDGsやサステナビリティに配慮する 企業の製品の導入	
			② 2025年度までに5種類の製品を導入	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。